



尾道観光案内 因島

The Tourist Map of Onomichi [Innoshima]

「多島美」が織り成す絶景と、「村上水軍」が今もいきづく島



因島水軍城

Innoshima Suigun Castle

村上水軍は、海と島に生きる大名として南北朝から室町・戦国時代にかけて活躍しました。因島水軍城には因島村上6代当主である村上新蔵人吉充が中国から持ち帰った釈迦の涅槃図や、小早川隆景より拝領された甲冑など因島村上水軍が残した歴史資料が数多く展示されています。



また平成29年度には今治市と共同で「日本最大の海賊の本拠地:芸予諸島-よみがえる村上海賊の記憶-」として、日本遺産に登録されました。



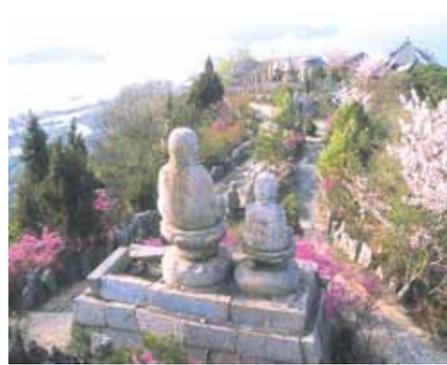
因島村上水軍6代当主 村上新蔵人吉充

- 開館時間** 午前9時30分～午後5時 (入城は午後4時30分まで) (ただし1月2日～3日は、午前10時～午後3時)
- 休館日** 毎週木曜日(祝日を除く) 年末年始
- 入館料** 大人 330円(団体30人以上 220円) 小・中学生 160円(団体30人以上 110円)
- アクセス** 要橋バス停から因島大橋行きバスで7分 水軍城入口下車→徒歩10分
- 問合せ先** TEL:0845-24-0936

白滝山と五百羅漢

Statues of Five Hundred Buddha's Disciples on Mt. Shirataki

標高227mの白滝山は、因島村上水軍6代当主村上新蔵人吉充が観音堂を建立し、柏原伝六とその弟子達によって五百羅漢の石仏が造られました。頂上には大小約700体の石仏がところ狭しと並んでいます。山頂からは、瀬戸内海の多島美が眼下に広がり、その眺めのすばらしさに、歌人吉井勇は「白滝の山に登れば眼路広し、島あれば海、海あれば島」と詠んでいます。白滝山と除虫菊の風景は「にほんの里100選」に選定されています。



- アクセス** フラワーセンター入口 バス停→山頂まで徒歩約40分

因島公園

Innoshima Park

国立公園特別地域に指定された因島公園からの眺めはすばらしく、瀬戸内海を代表する景観といえます。約800本の桜が植えられ、水軍記念碑、林芙美子文学碑、鯖大師像、つれしおの石ぶみ(文学の散歩道)など見どころが多く、2022年にはグラベルロードが開設されました。



- アクセス** 土生港→ タクシー5分・徒歩15分



高さ5mの鯖大師像

因島アメニティ公園・しまなみビーチ

Innoshima Amenity Park・Shimanami Beach

因島アメニティ公園には、風通しがよい木造の交流棟や複合遊具(灯台の大冒険)があり、広い園地でのびのび遊べます。約600mの白い砂浜と夕日が美しいしまなみビーチは、夏には海水浴場として賑わいます。ビーチ隣のアメニティプールにはウォータースライダーや幼児向けプールがあります。



- アクセス** 因島大橋バス停→徒歩10分

地蔵鼻

Guardian Statue



因島村上水軍に捕まえられた娘の霊を供養するために彫られた地蔵尊です。今では地元の人から「女性の願いをかえてくれる地蔵さん」と信仰されています。

- アクセス** 西回り三庄行のバスで約8分・浜上下車→徒歩20分

青影・奥山ハイキングコース

Aokage・Okuyama Hiking Course



因島中央部を東西に連なる、島内最高峰奥山から青陰城跡が残る青影山を結ぶ4kmのハイキングコースです。

- アクセス** 金山バス停下車→青影山登山口まで徒歩30分

大浜埼灯台記念館

Ohamasaki Todai Memorial Hall



因島と向島に挟まれた布刈瀬戸は、狭いだけに潮流が速く、航行の難所と言われています。

木造船通船信号所は、その布刈瀬戸での船舶交通の安全を支援するために1910(明治43)年に設置されました。

その後、信号所は1954(昭和29)年に運用を終了し、大浜埼灯台(写真下)へ役割を引き継ぎ、1986(昭和61)年に記念館として開館しました。日本に現存する唯一の木造船通船信号所として2005(平成17)年に土木学会選奨土木遺産に指定。2011年(平成23)年に広島県重要文化財指定を経て、2024(令和6)年に国重要文化財に指定されました。



- アクセス** 因島大橋バス停→徒歩約10分

尾道市因島フラワーセンター

Innoshima Flower Center

因島フラワーセンターは、花壇、芝生広場を交流の場として無料で開放しています。家族で遊んだり、友達とゆったりくつろぐ場として利用できます。



- 開館時間** 午前9時～午後5時
- 休館日** 毎週火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始
- 入館料** 無料
- アクセス** フラワーセンター入口バス停下車すぐ
- 問合せ先** TEL:0845-26-6212 (因島総合支所しまおこし課)

本因坊秀策囲碁記念館

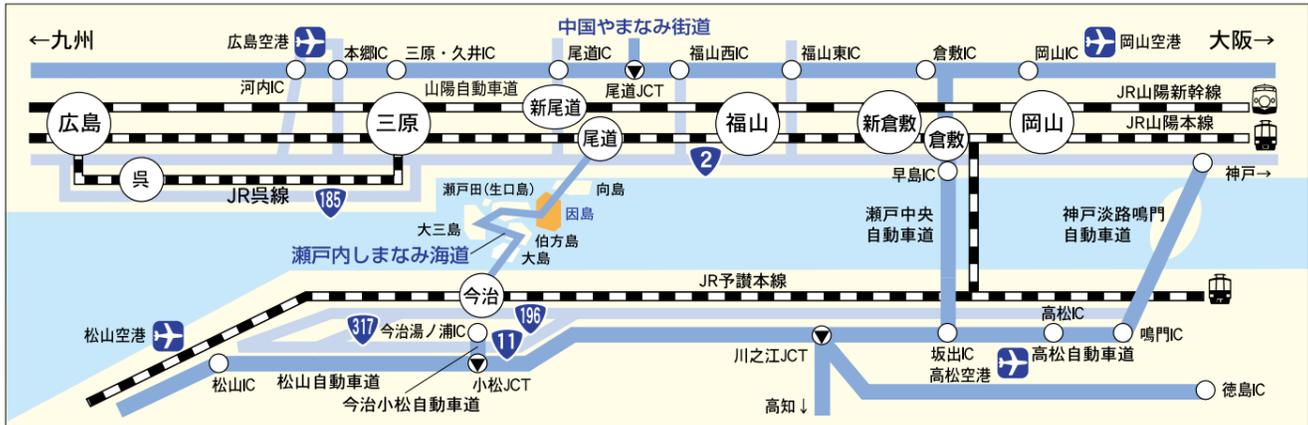
Hon'inbo Shusaku Igo Memorial Hall



江戸時代に活躍した因島出身の天才棋士「本因坊秀策」の生家を再現し、貴重な歴史資料である秀策ゆかりの品々を保存・展示しています。

- 開館時間** 午前10時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日** 毎週火曜日 (休日にあたる場合はその翌日) 年末年始
- 入館料** 大人 310円(団体20人以上 250円) 中学生以下無料
- 問合せ先** TEL:0845-24-3715

尾道(因島)へのアクセス



ちょっと寄り道～因島季節便り～



かつては殺虫材の原料として栽培された除虫菊が、5月になると島を真っ白に埋め尽くし、季節の到来を告げています。現在は、観光用に4カ所(約49a)で栽培され、広く島民に愛されています。花の見頃は5月初旬。

● 除虫菊



毎年夏に開催される因島村上水軍の活躍を再現するまつり。島まつりでは、武者や大松明、花火が夜空を彩り、海まつりでは、村上水軍の伝令船「小早」によるレースが繰り広げられる。会場は因島アメニティ公園

● 因島水軍まつり

因島宿泊施設案内

● 料金は、1泊2食付の料金です。 ● 季節により変更することがあります。食事・サービス内容等は事前にお問い合わせください。

	旅館名	電話	料金(円)
ホテル	ナティーク 城山	0845-26-0046	19,800～(税サ込)
	ホテルいんのしま	0845-22-4661	12,650～(税込)
旅館	土井旅館	0845-22-0333	4,950 (税込 素泊まり)
	ふかうら	0845-25-0657	5,500～(税込)
民宿	玉屋	0845-25-0638	3,500～
	見高荘	0845-25-5112	6,800～(税込)
	満寿美荘	0845-22-2821	6,000～
	布めかり刈	0845-24-0616	9,350～(税込)
	いんのしまペンション白滝山荘	0845-25-0068	12,650～(税込)
	HUB INN	090-9054-5928	15,000～ (税込 素泊まり)
	たくま商店「島の宿」	0845-23-7640	8,800～(税込) (3名以降+3,300円) 1人 7,500円 棟貸 25,000円 ※土日祝は一棟貸のみ
	THE HOME	070-1873-7578	

■ 観光のお問い合わせ

(一社)因島観光協会 尾道市因島土生町1899番地31 尾道市営中央駐車場1F TEL(0845)26-6111

尾道市因島総合支所 しまおこし課 尾道市因島土生町7番地4 TEL(0845)26-6212

(一社)尾道観光協会 尾道市東部所町1-20 JB本四高速尾道ビル1F TEL(0848)36-5495

尾道駅観光案内所 JR尾道駅構内 TEL(0848)20-0005

新尾道駅観光案内所 新尾道駅構内 TEL(0848)22-6900

尾道市観光課 尾道市久保一丁目15番1号 TEL(0848)38-9184

■ 観光ボランティアガイド

因島観光ボランティアガイドつれしお会 TEL(0845)24-0546

観光パートナー尾道の会 TEL(0848)36-5495

(公社)尾道市シルバー人材センター(観光ガイド班) TEL(0848)20-7700

■ 因島観光協会ホームページ

<https://kanko-innoshima.jp>

■ 尾道市ホームページ

<https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/>

■ 因島へのアクセス

- バス**
 - 本州方面から 尾道駅・福山駅・広島バスセンター → 土生港前
 - 四国方面から 今治橋・今治駅・松山市駅 → 因島壘井B.S.因島大橋で降車
- 船**
 - 本州方面から 尾道港 → 重井東港、三原 → 重井西港、土生港
 - 四国方面から 今治 → 土生港
- 車**
 - 本州方面から 山陽自動車道福山西ICより国道2号線バイパスを經由、西瀬戸尾道ICより西瀬戸自動車道→因島北IC
 - 四国方面から 今治ICより西瀬戸自動車道→因島南IC

